

バイオメカニクスを通して

ゴルフ実践者の誤解をどのように取り除いていったのか、

実践例をご紹介します。

Bridging the Gap Use of Biomechanics in Golf

ーバイオメカニクス研究と実践の間に架け橋をー

講師

Professor, Texas Woman's University
国際スポーツバイオメカニクス学会会長

Young – Hoo Kwon 氏

《講師紹介》

- Seoul National University (Astronomy, Biomechanics)
- Ph.D. Pennsylvania State University (Biomechanics)
- "Sports Biomechanics" 誌前編集委員長

国際スポーツバイオメカニクス学会会長のYoung-Hoo Kwon氏は、世界的に著名なバイオメカニクス研究者です。同時に、PGA、LPGAなど世界中の多数のプロゴルファーのスイングを分析し、そのバイオメカニクス手法を用いたクリニックには定評があります。タイガー・ウッズをはじめ、四大会優勝者のコーチであるクリス・コモ氏の大学院における指導教授でもあります。



2017年

日時

7月18日 (火)

17:00 ~ 18:30

場所

**豊田キャンパス
14号館 2階 大会議室**

講演は英語で行われます。通訳があります。

多くの学生・大学院生・教職員・一般の方のご来聴をお待ちしております。

※申込不要